

3. くらしをまもる

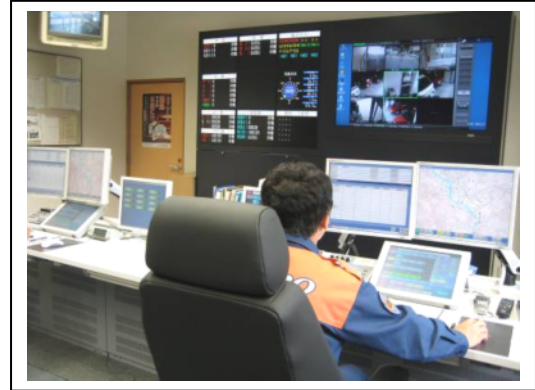
1 火事がおきたら

(第1時) 火事がおきたら

(第2時) 火事だ!



(通信しれい室)



(通信しれい室)

- ・ 通信指令課では、119 番を受け各消防署へ出動指令を出します。

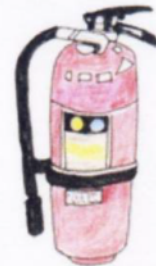
(第3時) ひなんくんれん

・学校にある^{ぼうかせつび}防火設備

- ・ 学校には、たくさんの消防用設備があります。
消火器はたくさんあるので、どこにあるか、しっかり確認しておきましょう。
その他、学校の大きさなどにより消防設備はちがいますが、いろいろなものがあります。

しょうかき ゆうどうひょうしき ゆうどうとう ぼうかとびら かんちき じどうかさいぼうちせつび おくないしょうかせん
(消火器・誘導標識・誘導灯・防火扉・感知器・自動火災報知設備・屋内消火栓・

ほうそうせつび
放送設備など)



(第5時) 消ぼうしょへ行こう

しょうぼう いちにち
消防のおじさんの一日

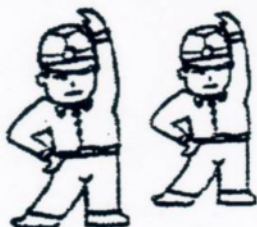
朝 8 時 30 分に前の日から仕事をしている人たちと交代します。(24 時間勤務の2交代)



異常なく申し送ります

1日目は1班(24時間)が勤務、次の日は2班(24時間)が勤務して消防署は休むことなく仕事をしています。

体操をしていつでも仕事ができるよう準備します。



消防体操 1・2・3

いつでも火事や救急・救助に出動できるよう無線のテスト、車や機械の点検手入れ(1日2回)などをします。



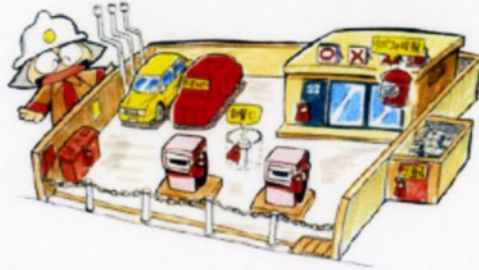
火災や救急・救助が起きたときのために、消防車やいろいろな機械を使って訓練をします。



旅館や工場、学校、お店など人が多く出入りする場所や多くの方が働いている所の検査をします。



火事や救急についての勉強、研究に関したいろいろな法律の勉強、事務を行います。



地理や水利の調査を行います。

・ 火災予防や救急等の広報を行ないます。



通信指令課では、119番を受け各消防署へ出動指令を出します。



火事や救急・救助はいつ起こるかわかりません。

そのため、消防署のおじさんたちは24時間交代で仕事をしています。

1年中消防署は休みません。

消防署のおじさんたちは、何があってもすぐ起きられる準備をして、夜間は交代で仮眠することができます。

